

**FTM-200D シリーズ  
MAIN ファームウェア  
アップデートマニュアル**

## 重要

- ・本ソフトウェアは、FTM-200D シリーズの日本国内向け仕様のアップデートファームウェアです。
- ・日本国内向け仕様の FTM-200D シリーズにのみ使用できます。
- ・海外仕様の FTM-200D シリーズには使用できません。
- ・本ソフトウェアをダウンロードされる前に、“ご利用上の注意”を必ずお読みのうえ、内容をご確認いただいたうえで、ダウンロードを行ってください。
- ・本ソフトウェアをダウンロードまたはインストールされた場合は、“ご利用上の注意”に同意いただいたものとみなします。

## ご利用上の注意

- ・本ソフトウェアの使用は、すべてお客様の責任において行ってください。本ソフトウェアを使用する事により、お客様に損害が生じたとしても、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- ・本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属されているマニュアル等の著作権、その他のいかなる知的財産権も、すべて八重洲無線株式会社に帰属します。
- ・本ソフトウェアの改修、変更、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル等の行為を禁止します。また、ダウンロードされたファイルの再配布、他メディアへの転載、販売等も禁止します。
- ・ダウンロードしたファイルは、個人的使用以外にはお使いになれません。
- ・お客様ご自身でアップデート作業が出来ない場合は、販売店または、当社カスタマーサポートまでご相談下さい。

### 注 意

アップデート終了後に、FTM-200D をオールリセットする必要があります。オールリセットすると、メモリーに保存してある内容はすべて消去されます。メモリーに保存した内容はリセットをする前に、紙などに記録するか、または microSD メモリカードへ保存してください。

## バージョンアップ対象製品

バージョンアップの対象となる無線機は下記の通りです。

無線機：FTM-200D シリーズ（無線機本体）

仕向地：日本向け（JPN）

### 注 意

書き込みをする前に、お客様の無線機の機種（Model）および仕向地（Type）を必ずご確認ください。誤って、異なる機種や仕向地のファームウェアを書き込んでしまうと、無線機が正常に動作しなくなるばかりでなく、故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

### CAUTION

Please be sure to confirm the model and the destination (Type) of your transceiver before writing firmware to it. Writing incorrect firmware to the transceiver may cause abnormal operation or failure.

## 商標

Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 8.1、Windows<sup>®</sup> 10、Windows<sup>®</sup> 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

## システム要件（動作環境）

このプログラムを使用するためには、下記の環境を持つパソコンおよび接続ケーブルが必要です。

### オペレーティングシステム（OS）

- Microsoft® Windows® 11
- Microsoft® Windows® 10
- Microsoft® Windows® 8.1

### CPU

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす性能を持つ CPU

### RAM（システムメモリ）

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす容量以上の RAM（システムメモリ）

### HDD（Hard Disk）

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす容量以上の HDD（ハードディスク）

なお、OS が動作する為に必要な空き容量とは別に、プログラムを実行する為に、約 50MByte 以上の空き容量が必要です。

### ポート

USB インターフェース（USB ポート）

### ケーブル

FTM-200D に付属の USB ケーブル

注意：オプションの PC コネクションケーブルはファームウェアアップデートには使用できません。

## ファームウェアアップデートの概要

ファームウェアアップデートの手順は以下のとおりです。

すでに準備が完了しているパソコンの場合には、下記の“準備（1）”と“準備（2）”は必要ありませんので、“MAIN ファームウェアのアップデート”（12 ページ）へ進んでください。

“現在のファームウェアバージョンの確認手順”（4 ページ）



“準備（1）Microsoft .NET Framework 3.5 SP 1 のインストール”（5 ページ）



“準備（2）必要なソフトウェアのインストール”（7 ページ）



“MAIN ファームウェアのアップデート”（12 ページ）

## 現在のファームウェアバージョンの確認手順

FTM-200D の現在のファームウェアのバージョンを確認します。すでに最新のバージョンの場合はアップデートは必要ありません。

1. **[F MENU]** キーを長押しして、セットアップメニュー画面を表示します。
2. **DIAL** ツマミを回して **[122 ソフトウェア バージョン]** を選択して **DIAL** ツマミを押します。  
参考：マイクの **[UP]/[DWN]** キーを押して、セットアップメニュー項目をカテゴリー単位でジャンプすることができます。  
現在のファームウェアバージョンが表示されます。  
Main Ver. : X.X  
Sub Ver. : X.X  
DSP Ver. : X.XX
3. 電源スイッチ以外のキー、または **PTT** を押すと元の画面に戻ります。

## 準備（１）Microsoft .NET Framework 3.5 SP 1 のインストール

FTM-200D のファームウェアアップデートには、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 のインストールが必要です。この操作は初回のみ必要です。

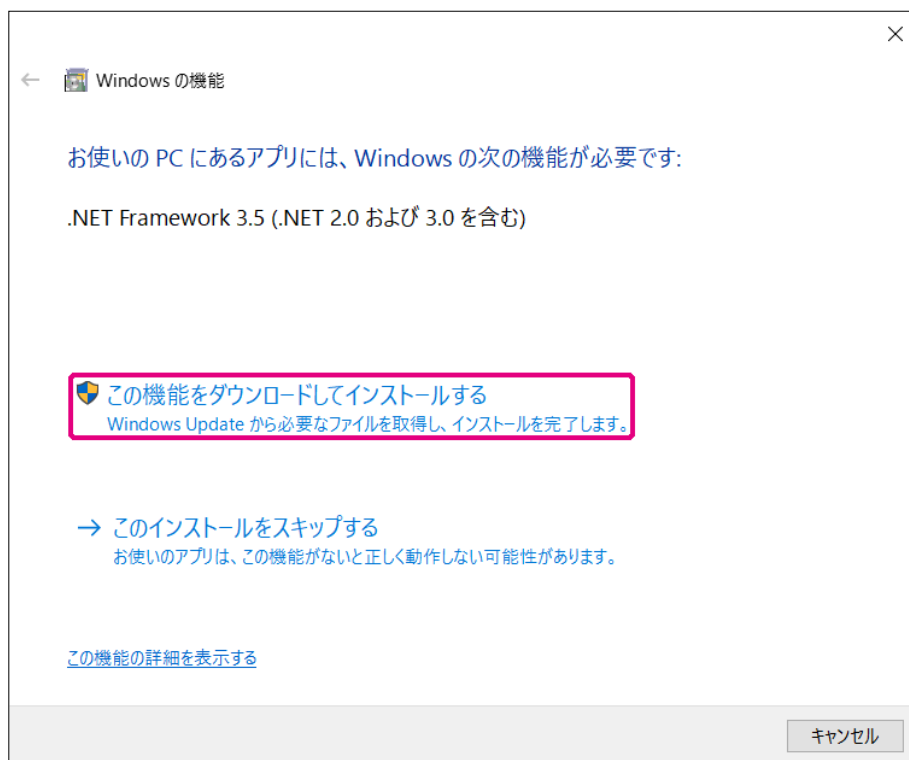
※ 以下の手順は、Windows 11 の操作を例にして説明しています。

1. Web ブラウザで <https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=22> を開いて、[ダウンロード] をクリックし、画面の指示に従って“Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1” (dotnetfx35setup.exe) をダウンロードします。  
“ユーザー アカウント制御” 画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。



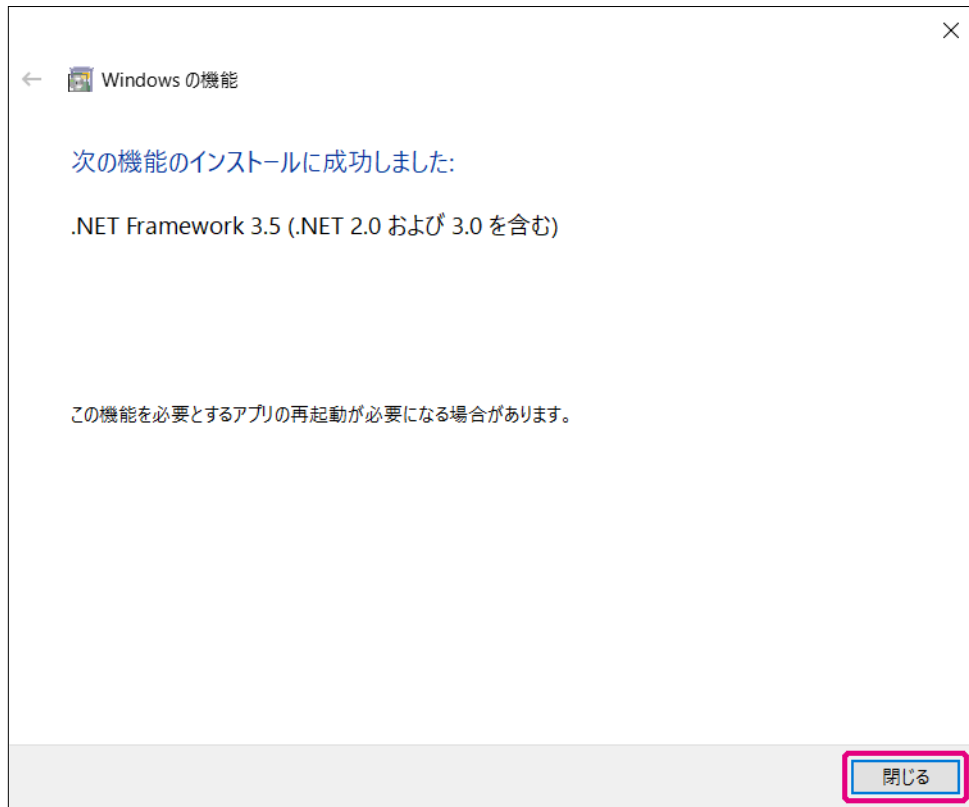
“Windows の機能” 画面が表示され、“お使いの PC にあるアプリには、Windows の次の機能が必要です：” と表示されます。

2. [この機能をダウンロードしてインストールする] をクリックします。



必要なファイルがダウンロードされ、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 がインストールされます。インストールが完了すると、“Windows の機能” 画面に“次の機能のインストールに成功しました：” と表示されます。

3. 「閉じる」をクリックします。



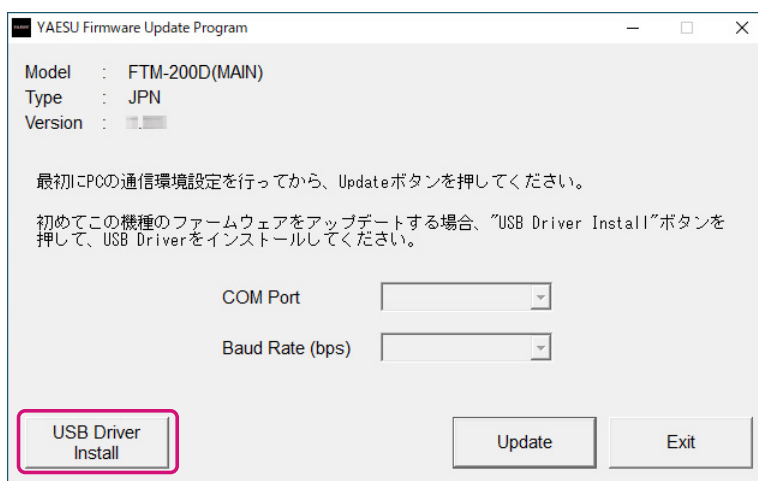
以上で Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 のインストールは完了です。  
続けて、“準備（2）必要なソフトウェアのインストール”（7 ページ）へ進んでください。

## 準備（２）必要なソフトウェアのインストール

下記の手順でアップデートに必要なソフトウェア（USB ドライバーとランタイムライブラリ Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable）をインストールします。この手順は、初回のみ必要です。

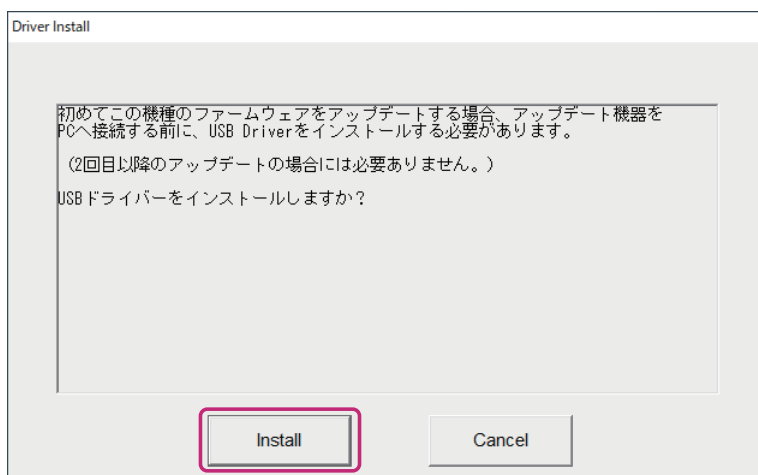
※ パソコンにこれらのソフトウェアをすでにインストールしている場合は、この手順は必要ありません。  
“MAIN ファームウェアのアップデート”（12 ページ）へ進んでください。

1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。  
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. “FTM-200D\_MAIN\_verXX(JPN).exe”（YAESU アイコン）をダブルクリックします。  
（“XX” はバージョン番号です。）  
※もし“ユーザーアカウント制御”画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。  
“YAESU Firmware Update Program” が起動します。
3. [USB Driver Install] をクリックします。



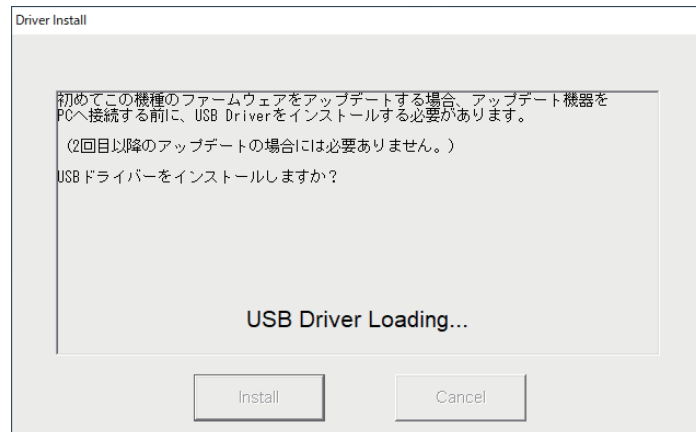
“Driver Install” 画面が表示されます。

4. [Install] をクリックします。



※ “Windows セキュリティ” 画面が表示された場合は、[インストール] をクリックしてください。

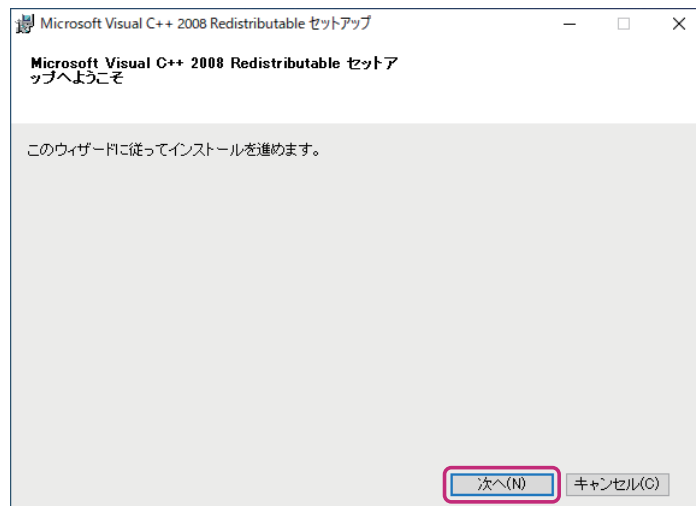
USB ドライバーのインストールが開始され、“Renesas USB Development Tools Driver” 画面が開いて自動的に閉じた後、「Driver Install」画面に「USB Driver Loading...」と点滅して表示されます。(USB ドライバーのインストールには約 30 秒掛かります。)



続けて、“Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable セットアップ” 画面が表示されます。

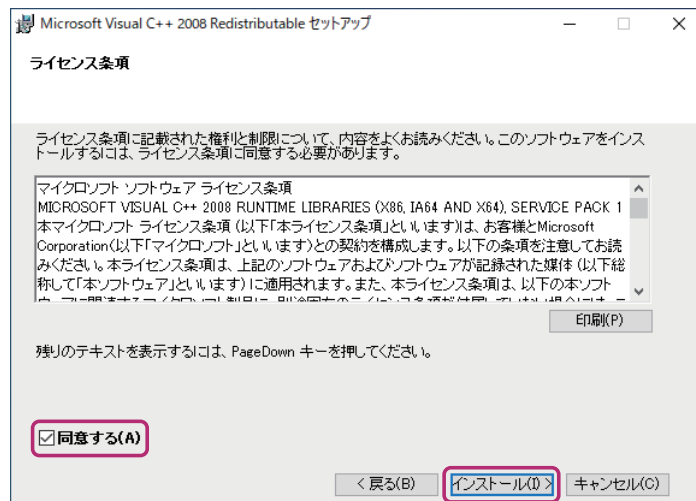
※もし“メンテナンスモード”が表示された場合は、すでにUSBドライバーソフトウェアのインストールは完了しています。[キャンセル]をクリックして、続けて[はい]をクリックします。その後、手順7へ進みます。

5. [次へ] をクリックします。



“ライセンス条項”が表示されます。

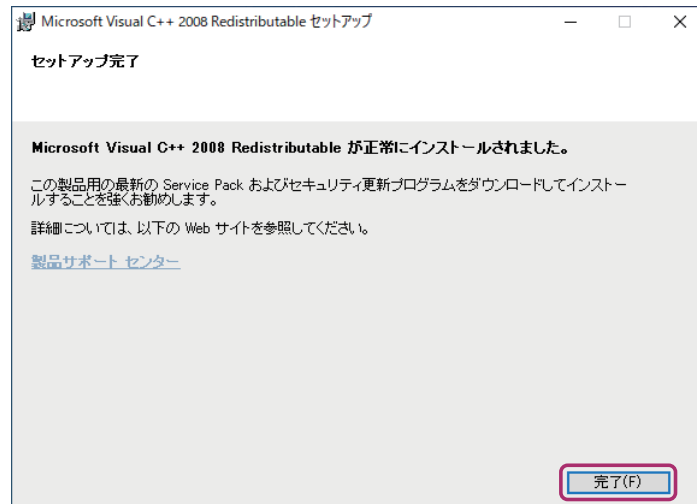
6. [同意する] をクリックしてチェックを入れて、[インストール] をクリックします。



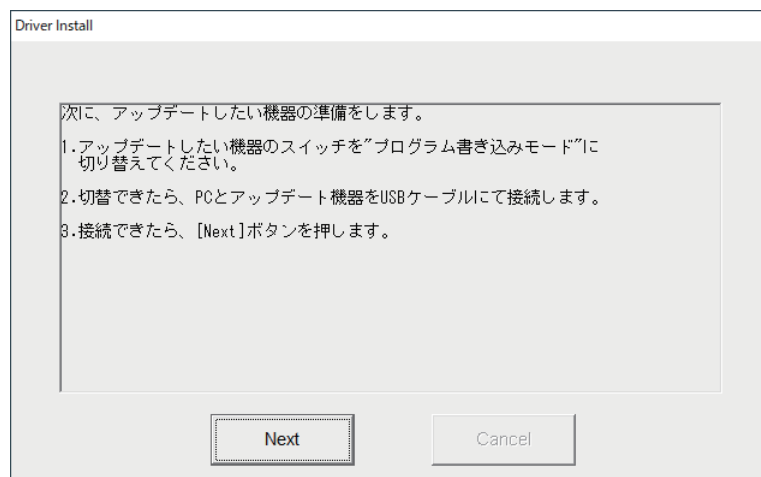


Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable がインストールされます。  
インストールが完了すると、“Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable セットアップ” 画面に“**セットアップ完了**”と表示されます。

7. **[完了]** をクリックします。



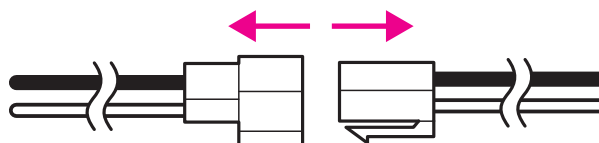
YAESU Firmware Update Program の“Driver Install”画面に戻ります。  
続けて USB ドライバーのインストールを確認します。



### USB ドライバーのインストールを確認する

以下の手順で USB ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。

1. FTM-200D の電源が入っている場合は、電源スイッチを長押しして電源をオフにします。
2. FTM-200D から電源ケーブルを外します。

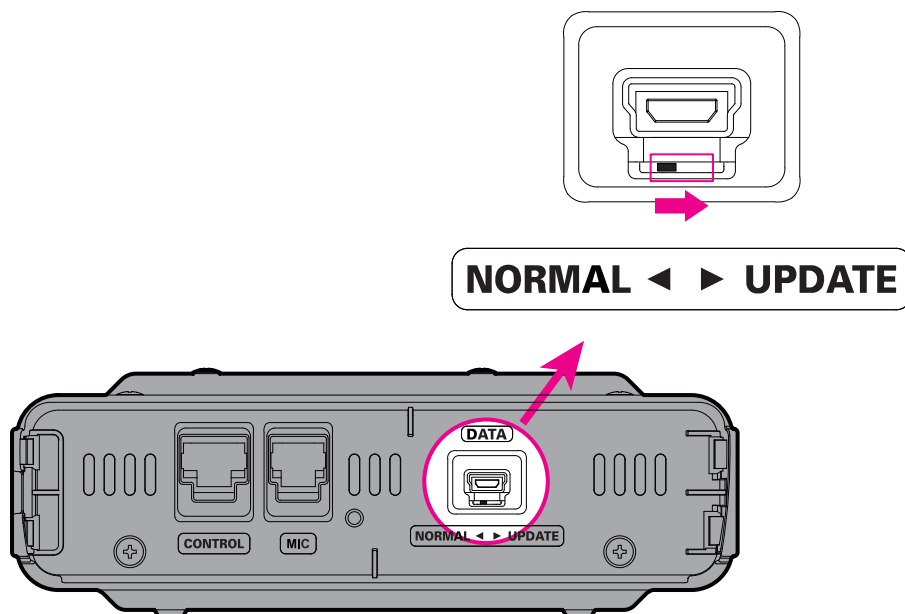


3. コントローラ（フロントパネル）を本体に取り付けている場合は、コントローラ左側面のリリースノブを押してコントローラを取り外してください。

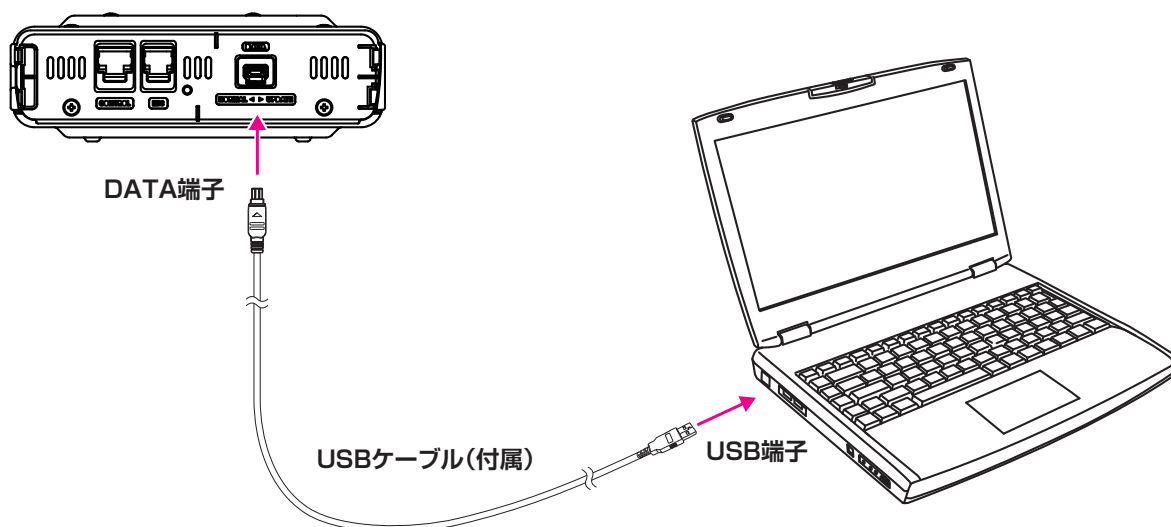
4. FTM-200D 本体正面の DATA 端子の下側にある“アップデートスイッチ”を、細いピン先などで“UPDATE”（右側）にスライドさせます。

**注 意**

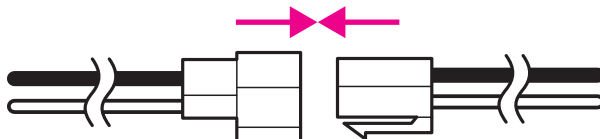
下図を参照して、アップデートスイッチを“UPDATE”（右側）に切り替えてください。



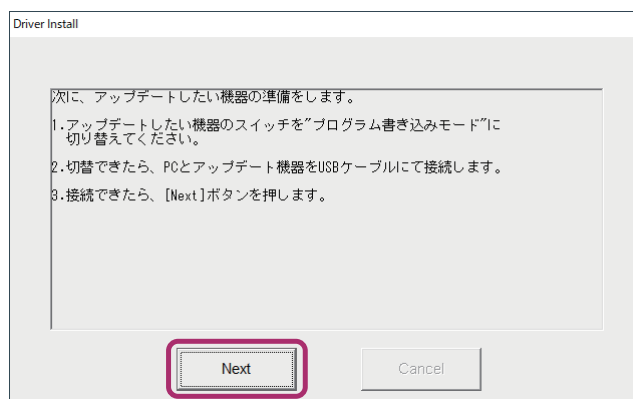
5. 付属の USB ケーブルで FTM-200D 本体のフロントの DATA 端子とパソコンの USB 端子を接続します。



6. FTM-200D に電源ケーブルを接続して DC13.8V を加えます。  
参考：このとき FTM-200D の電源スイッチを押しても、電源がオンになりませんが正常です。



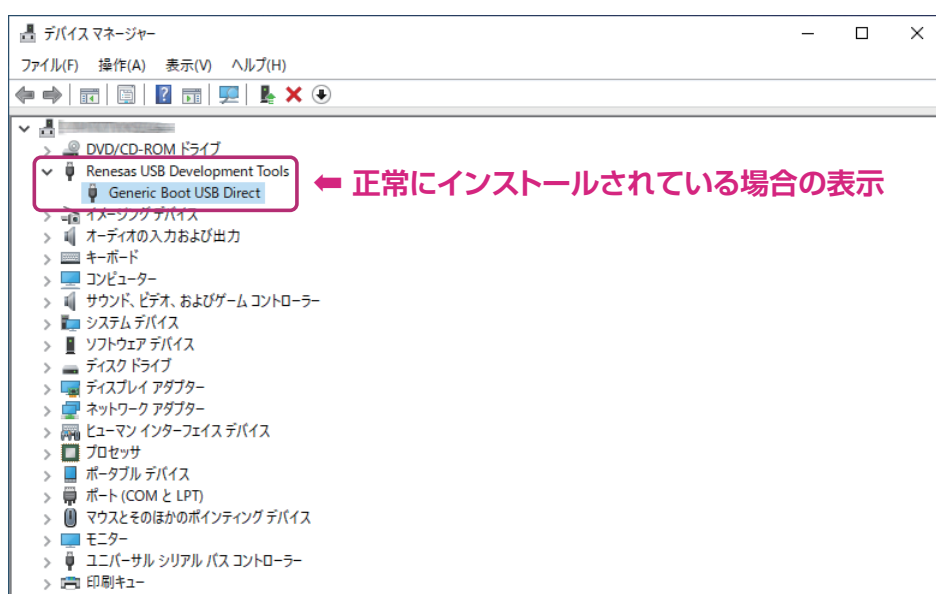
7. [Next] をクリックします。



8. Windows の [スタート] を右クリックして、表示されたメニューの [デバイスマネージャー] をクリックして、デバイスマネージャー画面を表示させます。

“Renesas USB Development Tools” をダブルクリックして “Generic Boot USB Direct” が表示されていれば、正常にインストールが完了しています。

**注意：**アップデートスイッチを “UPDATE” に切り換えて、FTM-200D とパソコンを付属の USB ケーブルで接続していないと、デバイスマネージャー画面にデバイスとして表示されませんので、確認することができません。



9. 続けて MAIN ファームウェアのアップデートを行う場合は、“MAIN ファームウェアのアップデート” の “手順 10”（14 ページ）へ進んでください。

● 誤った USB ドライバーを認識している場合

下記のようにユニバーサル シリアル バス コントローラーに “Renesas USB1653 USB Boot Mode Device” が表示されている場合は、パソコンが誤った USB ドライバーを認識しています。

この場合ファームウェアのアップデートができませんので、もう一度、“準備（2）必要なソフトウェアのインストール”（7 ページ）の手順に従って、正しい USB ドライバーをインストールしてください。



## MAIN ファームウェアのアップデート

FTM-200D の MAIN ファームウェアをアップデートします。

※ “準備 (1)” と “準備 (2)” に続けて、アップデートを行う場合には 14 ページの “手順 10” に進んでください。

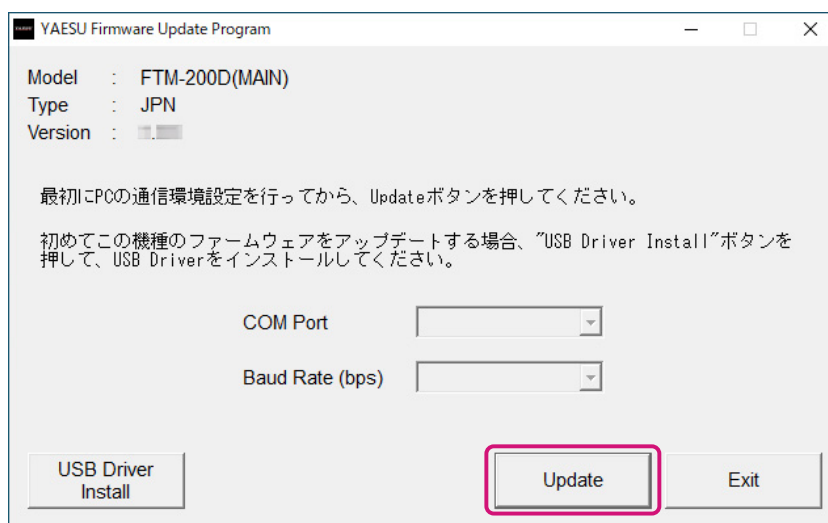
1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。  
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. “FTM-200D\_MAIN\_verXX(JPN).exe” (YAESU アイコン) をダブルクリックします。

※ “XX” はバージョン番号です。

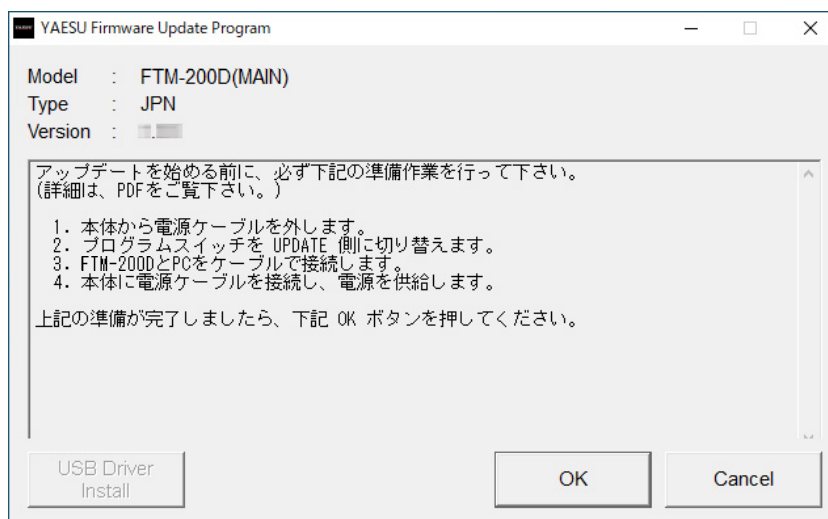
※もし “ユーザーアカウント制御” 画面が表示された場合は、[ はい ] をクリックします。

“YAESU Firmware Update Program” が起動します。

3. [Update] をクリックします。

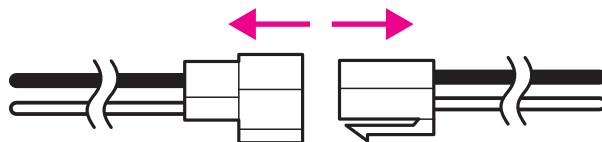


アップデートを始める前の準備作業が表示されます。



4. FTM-200D の電源が入っている場合は、電源スイッチを長押しして電源をオフにします。

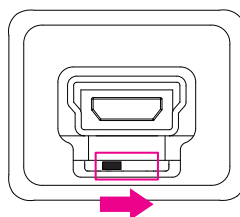
5. FTM-200D から“電源ケーブル”を外します。



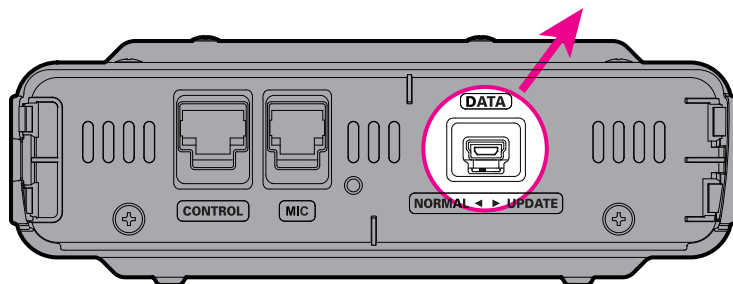
6. コントローラ（フロントパネル）を本体に取り付けている場合は、コントローラ左側面のリリースノブを押して、コントローラを取り外します。
7. FTM-200D 本体正面の DATA 端子の下側にある“アップデートスイッチ”を、細いピン先などで“UPDATE”（右側）にスライドさせます。

### 注 意

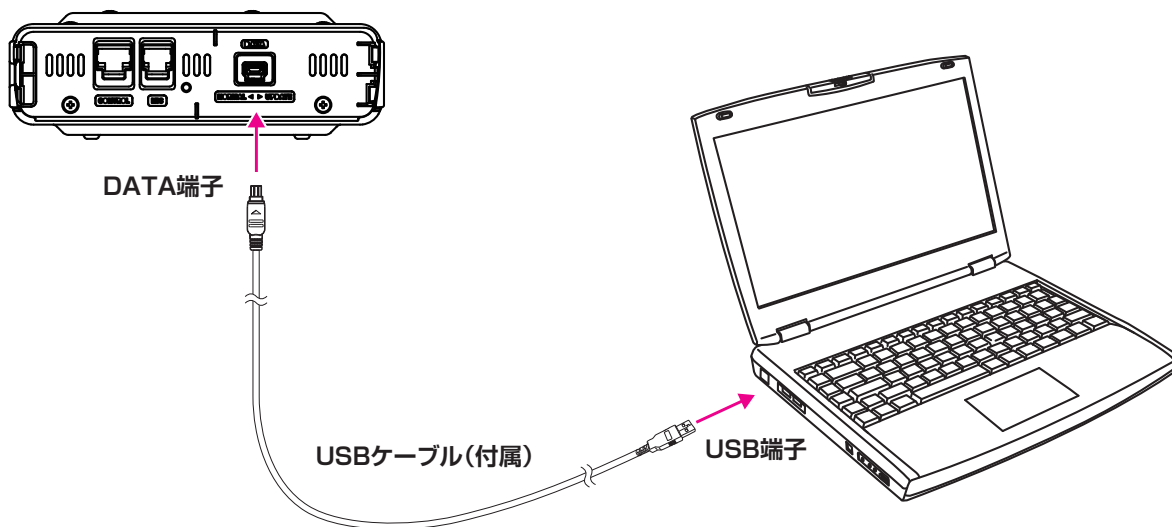
下図を参照して、アップデートスイッチを“UPDATE”（右側）に切り替えてください。  
切り替えないと MAIN ファームウェアのアップデートができませんのでご注意ください。



NORMAL ◀ ▶ UPDATE

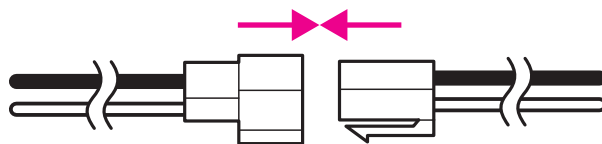


8. 付属の USB ケーブルで FTM-200D 本体のフロントの DATA 端子とパソコンの USB 端子を接続します。



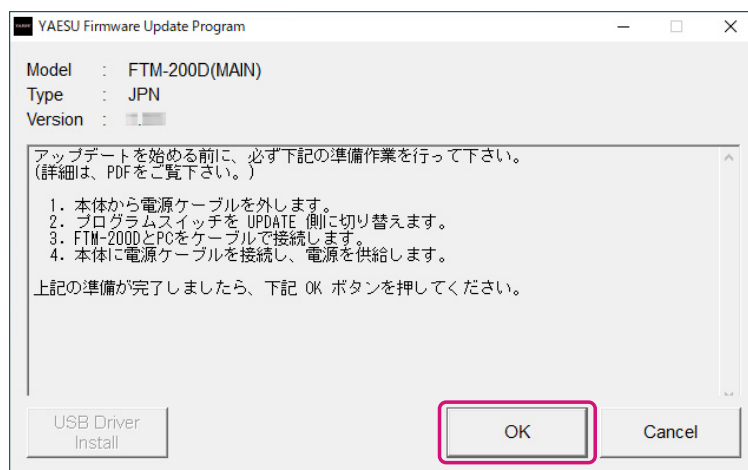
9. FTM-200D に電源ケーブルを接続して DC13.8V を加えます。

参考：このとき FTM-200D の電源スイッチを押しても、電源がオンになりませんが正常です。



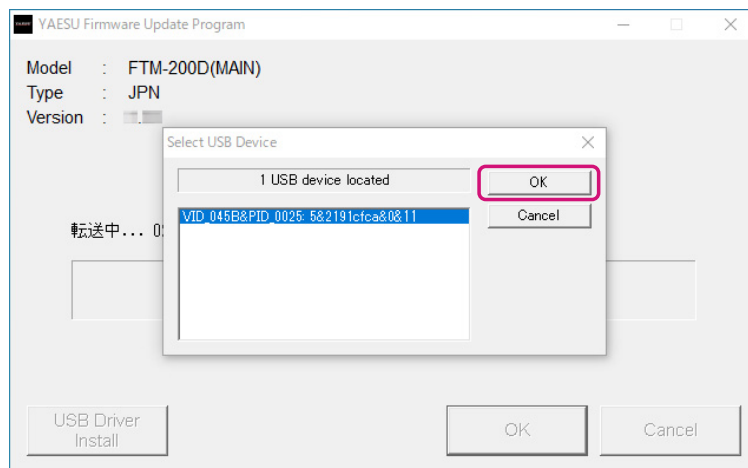
10. [OK] をクリックします。

※ “準備（１）” と “準備（２）” に続けてアップデートを行う場合には [Update] をクリックして下記の画面を表示してから、[OK] をクリックします。



“Select USB Device” 画面が表示されます。

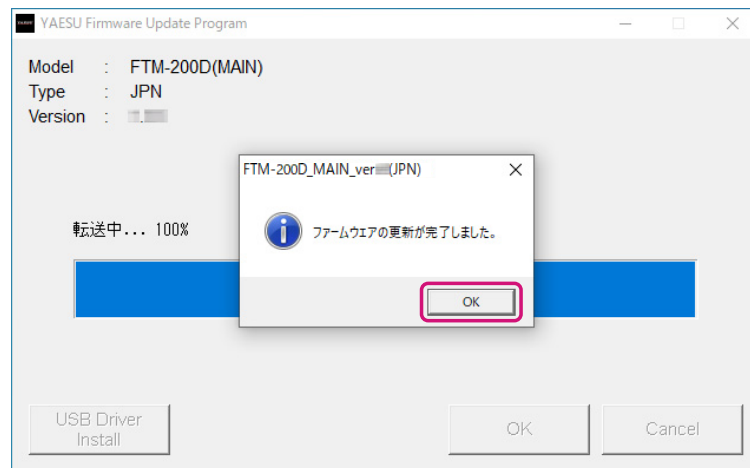
11. もう一度、[OK] をクリックします。



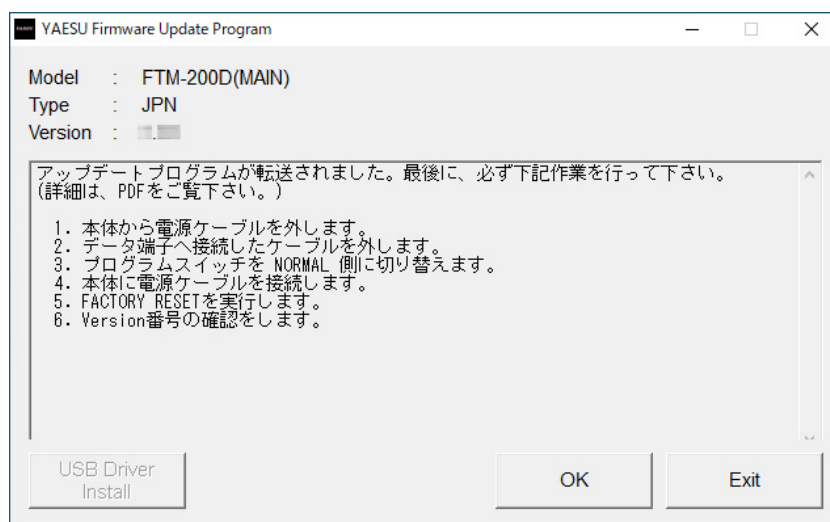
FTM-200D の MAIN ファームウェアがアップデートがスタートします（アップデートには約 10 秒掛かります）。

ファームウェアのアップデートが完了すると、メッセージが表示されます。

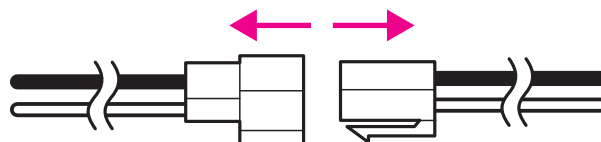
12. [OK] をクリックします。



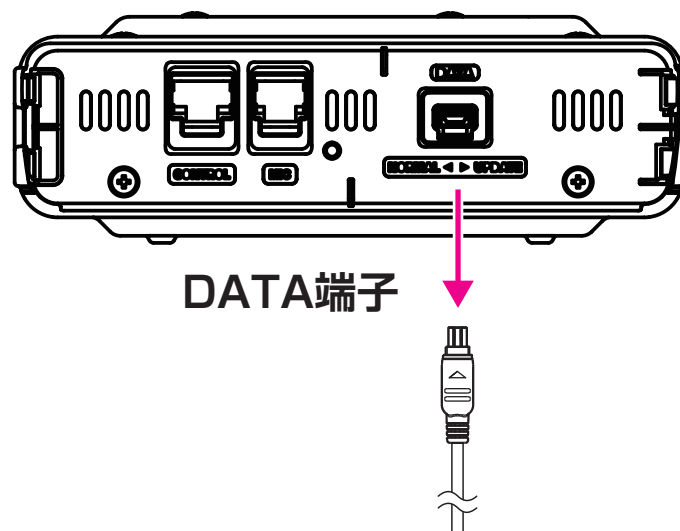
アップデート完了後の操作について表示されます。



13. FTM-200D から“電源ケーブル”を取り外します。



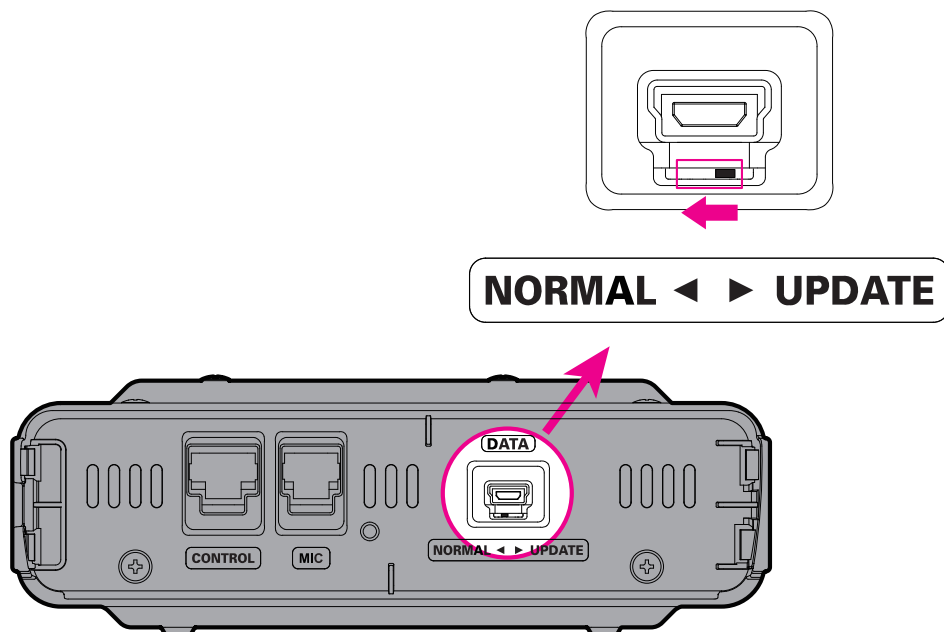
14. FTM-200D から“USB ケーブル”を取り外します。



15. FTM-200D 本体正面の DATA 端子の下側にある“アップデートスイッチ”を、細いピン先などで“NORMAL”（左側）にスライドさせます。

### 注 意

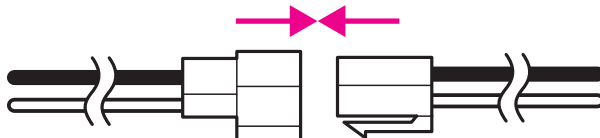
下図を参照して、アップデートスイッチを“NORMAL”（左側）に切り替えてください。  
切り替えないとトランシーバーが正常に動作しませんのでご注意ください。



続けてオールリセットをします。

### オールリセット操作

1. FTM-200D に電源ケーブルを接続して DC13.8V を加えます。

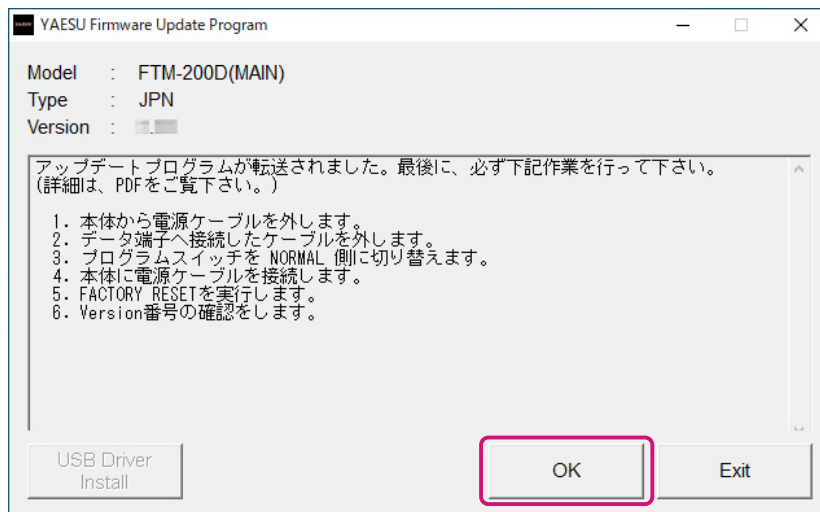


2. 電源スイッチを長押しして FTM-200D をオンにします。
3. [F MENU] キーを長押ししてセットアップメニュー画面が表示します。
4. **DIAL** ツマミをまわして“124 工場出荷初期化”を選択して **DIAL** ツマミを押します。  
参考：マイクの [UP]/[DWN] キーを押して、セットアップメニュー項目をカテゴリー単位でジャンプすることができます。
5. “**FACTORY RESET**”と確認画面が表示されますので、**DIAL** ツマミをまわして“**OK**”を選択します。
6. **DIAL** ツマミを押すとオールリセットされます。
7. オールリセット後にコールサインの入力画面が表示されますので、コールサインを設定してください。  
続けてファームウェアが正しく書き込まれているか、ファームウェアのバージョンを確認します。



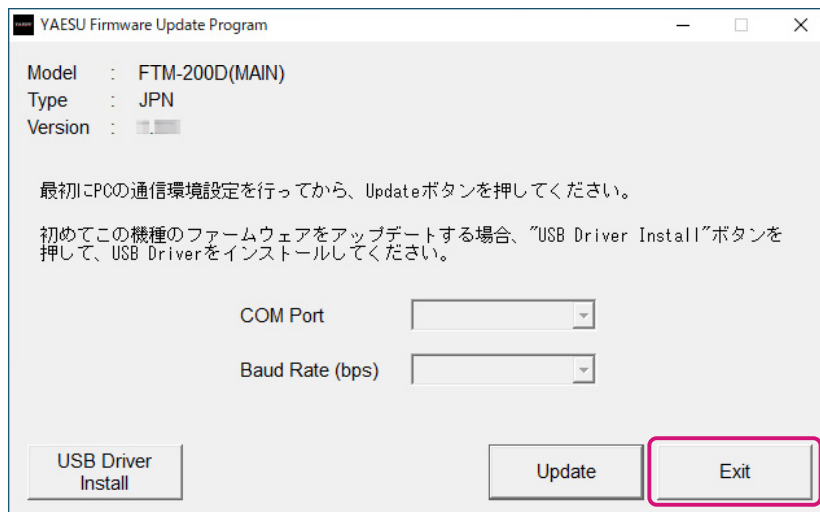
## ソフトウェアバージョンを確認する

1. [F MENU] キーを長押しして、セットアップメニュー画面を表示します。
2. DIAL ツマミを回して [122 ソフトウェア バージョン] を選択して DIAL ツマミを押します。  
参考：マイクの [UP]/[DWN] キーを押して、セットアップメニュー項目をカテゴリー単位でジャンプすることができます。  
FTM-200D の現在のファームウェアバージョンが表示されます。  
Main Ver. : X.X  
Sub Ver. : X.X  
DSP Ver. : X.XX
3. 電源スイッチ以外のキー、または PTT を押すと元の画面に戻ります。
4. “YAESU Firmware Update Program” 画面の [OK] をクリックします。



YAESU Firmware Update Program 起動後の画面に戻ります。

5. [Exit] をクリックします。



YAESU Firmware Update Program が終了します。

以上で MAIN ファームウェアのアップデートは作業は完了です。



**八重洲無線株式会社**

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル

2211-A